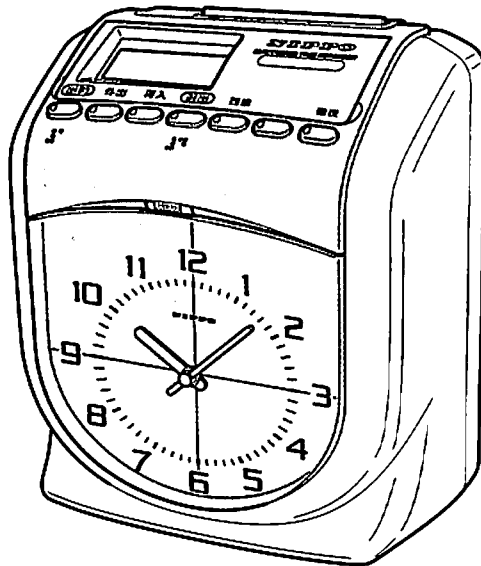


NIPPO®

ニッポ電子タイムレコーダー

NTR-2500/2600

取扱説明書



株式会社テウジ・セブン

ご採用にあたって

このたびは、テクノ・セブン タイムレコーダーNTR-2500/2600をご採用いただき誠にありがとうございました。

本機は、「今までになかった便利さ」、「コンパクトなボディに機能満載」、「置く場所を選ばず飽きのこないシンプルなデザイン」などをモットーに開発したものです。

この説明書をご覧いただき、よくご理解の上ご愛用くださいますよう、お願い申し上げます。

ご愛用者カードと保証について

「ご愛用者カード」は、所定事項をご記入の上、当社までご返送ください。アフターサービスなどの資料とさせていただきます。

「品質保証書」は、ご購入年月日・お買い上げ店名などの記入をご確認いただき、大切に保管するようお願いいたします。

本機の特長

NTR-2500/2600型は、1台の機械で複数の締日のカードを同時に使用することができます。

「遅刻」や「早退」を赤印字にて印字することができます。

万年カレンダーで毎月の月末調整が不要です。

NTR-2600型には“時報チャイム”が内蔵されております。

ご注意

1. 本書の内容の一部、または全部を無断で転載することは禁止されています。
2. 本書の内容について、変更することがあります。
3. 本書の内容については万全を期して作成しておりますが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
4. 運用した結果の影響については、3項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

目次

安全にお使いいただくために	2	時報音調整と外部時報接続	
特にご注意ください ..	3	[NTR-2600のみ]	42
ご使用の前に	4	■ 時報音の調整	42
■ 開梱のしかた	4	■ 外部時報の接続方法	42
■ 電源の入れかた	5	リボンカセットの交換	43
■ 印字のテスト	5	設定内容の印字方法	44
■ 印字のしかた	5	故障かなと思う前に	46
各部の名称とはたらき	6	エラーコードと処理のしかた	47
■ 操作ボタンの機能	7	消耗品および仕様	48
各種設定のしかた	9	壁かけ用取付穴寸法	49
■ 操作カバーの開きかた	9		
■ アドレスについて	9		
■ カードキーサンプル	10		
■ 印字サンプル	11		
I 時計の合わせかた	12		
II 年月日の合わせかた	14		
III 締日変更のしかた	16		
締日マーク	17		
IV 出退切替時刻設定のしかた	31		
V 残業計算設定のしかた	21		
VI リボン色切替時刻設定	31		
のしかた	31		
VII 時報設定のしかた	36		
[NTR-2600のみ]	36		

安全にお使いいただくために



警告



- この機器の〈裏ぶた、カバー〉は外したり、改造したりしないでください。内部には電圧の高い部分があり、感電や火災のおそれがあります。



- 万一、発熱していたり、煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災、感電のおそれがあります。すぐに電源プラグをコンセントから抜いてください。そして販売会社あるいは最寄りの弊社営業所にご連絡ください。
- 万一、異物〈金属片、水、液体〉が機器内部に入った場合は、電源プラグをコンセントから抜いて販売会社あるいは最寄りの弊社営業所にご連絡ください。そのまま使用すると火災、感電のおそれがあります。



- 表示された電源以外の電源電圧で使用しないでください。またタコ足配線をしないでください。火災、感電のおそれがあります。
- 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。また重いものをのせたり、引っ張ったり、無理に曲げたりすると電源コードをいため、火災、感電のおそれがあります。
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電のおそれがあります。



注意



- 本機を移動させる場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。



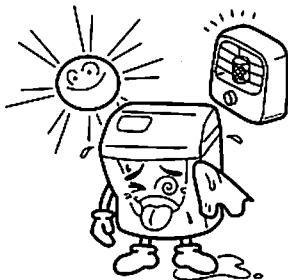
- プリンターヘッドは高温になりますので手を触れないでください。やけどのおそれがあります。
- 〈ぐらついた台の上や傾いた所〉など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。
- この機器の上に〈花瓶、植木鉢、コップ〉や水などの入った容器または金属物を置かないでください。こぼれたり、中に入った場合、火災、感電の原因となることがあります。
- 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災、感電の原因となることがあります。
- 〈調理台や加湿器のそばなど〉油煙や湯気があたるような場所に置かないでください。
- コピーやFAXなど強い電力を使用する機械類と同一のコンセントを使用しないでください。機械の動作に影響を与えることがあります。

特にご注意していただきたいこと

⚠ 警告

次のような場所は、故障の原因になりますので使用しないでください。

直射日光やストーブの近く



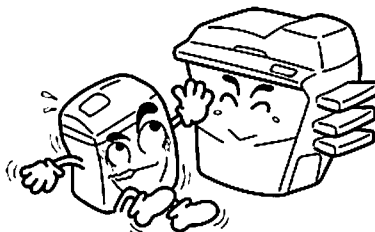
ホコリや振動の多いところ



油や湿気の多いところ



コピーやファックスの近く



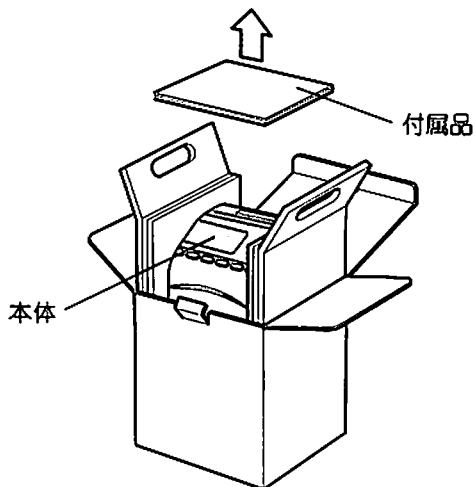
⚠ 警告

- ・本体の汚れを落とすときは、柔らかい布に水または中性洗剤を含ませて軽くふいてください。ベンジンやシンナーなど揮発性のあるものを使用しますと、変形や変色の原因となります。
- ・電源プラグと電源コンセント部分にゴミがたまると、湿気などにより漏電事故を起こす恐れがあります。月に一度は、確認してゴミがあるときは取り除いてください。

ご使用前に

■開梱のしかた

開梱は、安定した台の上で行ってください。



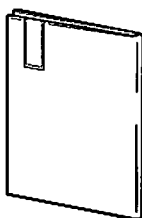
付属品をお確かめください

本機を開梱しましたら、付属品をご確認ください。

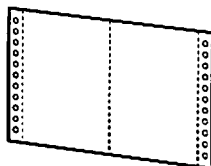
取扱説明書（本書）



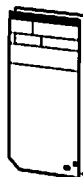
設定早見表



品質保証書
ご愛用者カード



タイムカード
（2枚）



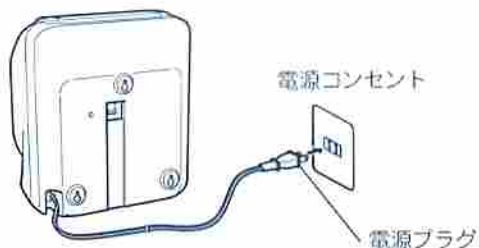
カードキー
（1枚）



ご使用の前に

■ 電源の入れかた

本体後面からでている電源プラグを電源コンセント（AC100V）に差し込みます。
表示部に年月日が表示されることを確認してください。



■ 印字テスト

付属のタイムカードの表裏を確認して投入します。
印字が正常に行われることを確認してください。



前半

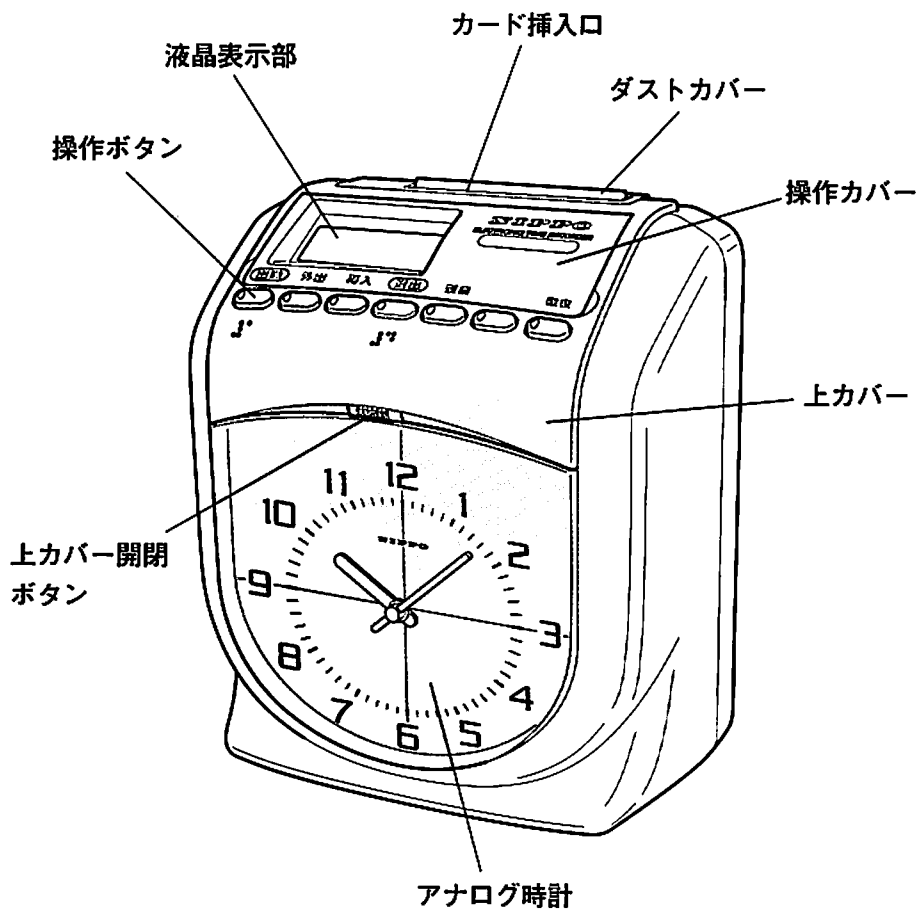
№	氏名						
所属							
タイムカード							
年 月 分							
日付	出勤	始業	内	終業	退社	社	差
21	付	8:50					
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							

印字例

■ 印字のしかた

- ・タイムカードは、まっすぐに投入してください。また、ある程度差し込むと自動的に引き込み印字します。印字が終わると自動的に戻ります。
- ・印字ができなく、液晶表示部に“EC-C”が出たらタイムカードの表と裏が逆です。正しい面を手前に再投入してください。

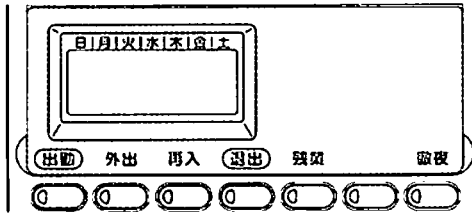
各部の名称とはたらき










各部の名称とはたらき

■ 操作ボタンの機能

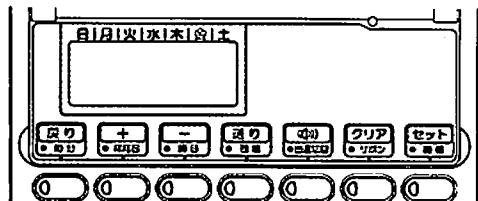
● 操作カバーが閉じられているとき



選択されているボタンのランプが点灯しています。

ボタン	機 能
出勤 	出勤のとき、このボタンを押してからタイムカードを投入します。第1欄に印字します。印字が終わると自動的にカードが戻ります。
外出 	外出のとき、このボタンを押してからタイムカードを投入します。第2欄に印字します。印字が終わると自動的にカードが戻ります。
再入 	外出から戻ったとき、このボタンを押してからタイムカードを投入します。第3欄に印字します。印字が終わると自動的にカードが戻ります。
退出 	退出のとき、このボタンを押してからタイムカードを投入します。第4欄に印字します。印字が終わると自動的にカードが戻ります。
残業 	残業後、退出するとき、このボタンを押してからタイムカードを投入します。第5欄に印字します。印字が終わると自動的にカードが戻ります。
	残業後、退出するとき、このボタンを押してからタイムカードを投入します。第6欄に印字します。印字が終わると自動的にカードが戻ります。
徹夜 	徹夜後、日替時刻を過ぎて退出するとき、このボタンを押してからタイムカードを投入します。前日の第5欄に印字します。印字が終わると自動的にカードが戻ります。

●操作カバーが開けられ、カードキーが挿入されているとき



時報は、NTR-2600のみの機能となります。

ボタン	機 能	
 	戻り	設定中、このボタンを押すごとに1つ前の操作に戻ります。
	時分	現在の時刻を合わせます。
 	+	設定中、このボタンを押すごとに数値がひとつずつカウントアップします。押し続けるとカウントは速くなります。表示が「End」の時に「+」ボタンを5秒間押し続けると*特殊設定になります。
	年月日	現在の年、日付を合わせます。
 	-	設定中、このボタンを押すごとに数値がひとつずつカウントダウンします。押し続けるとカウントは速くなります。
	締日	締日を設定・変更します。
 	送り	設定中、このボタンを押すごとに1つ先の操作に進みます。
	残業	残業計算を設定・変更します。
 	喇叭	時報設定時、選曲したメロディーの吹鳴確認を行います。(NTR-2600のみの機能です。)一度押すと吹鳴し、再び押すと吹鳴停止します。
	出退切替	出退切替時刻を設定・変更します。
 	クリア	設定中にこのボタンを押すと設定項目内の表示している画面を初期値に戻します。
	リボン	リボン色切替時刻を設定・変更します。
 	セット	設定項目内の表示している画面の数値を確認します。表示が「End」の時にこのボタンを5秒間押し続けると表示が点滅し、カード挿入口よりカードキーが [※] 自動的に排出します。
	時報	時報を設定・変更します。(NTR-2600のみの機能です。)

※ 設定早見表を参照

(注) カードキーは無理に引き抜かないでください。

各種設定のしかた

各種設定には、カードキーが必要です。カードキーをカード挿入口に挿入してから各種設定を行ってください。

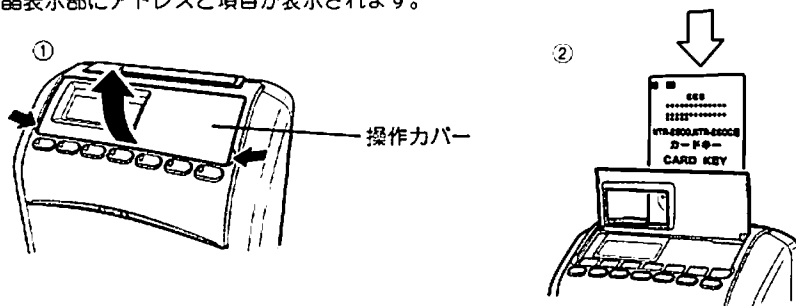
■ 操作カバーの開き方

次ページ以降の各種設定は、操作カバーを開けて、カードキーをカード挿入口に挿入してから行います。

①図のように操作カバーの左右にあるくぼみに指を入れ、操作カバーを上方向に開きます。

②カードキーをカード挿入口に挿入します。

液晶表示部にアドレスと項目が表示されます。



🗨️ ご注意

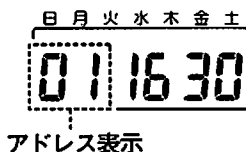
設定中は、カードキーを抜かないでください。
また、カードを折り曲げたり、汚したりしないでください。

■ アドレスについて

アドレスとは各種設定をするとき、液晶表示部に最大6桁の数字が表示されます。

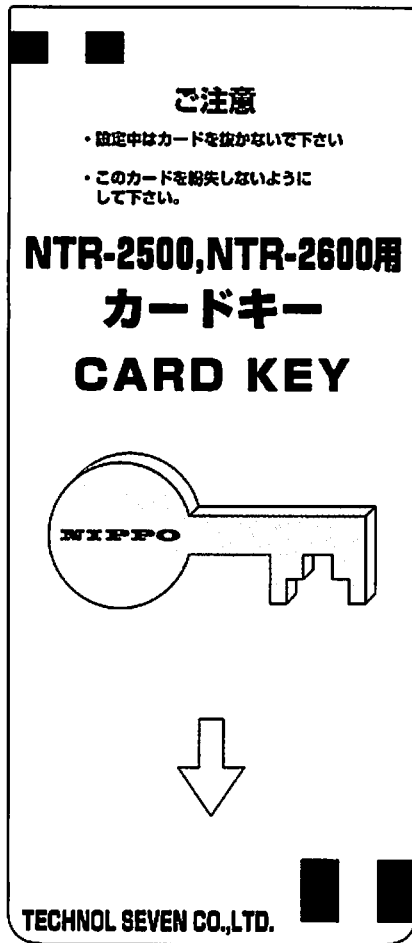
この数字左側2桁が「アドレス」です。

アドレス番号は現在設定中の項目を表示します。



カードキーサンプル

本機は、従来の金属的なカギで設定する方式と異なり、カードキーを使用して設定モードに入る方式を採用しています。このキーが無ければ設定できません。カードは紛失しないよう特にご注意ください。



印字サンプル

前 半						
No		氏 名				
所 属						
タイムカード						
年 月 分						
日 付	出 勤	時 間 内		退 出	残 業	
		外 出	再 入			
21	8:58			17:11		
22	8:53			16:55		
23	8:57	12:05	13:08	17:24		
24						
25	9:08			17:12		
26	8:50			18:40	1:00	
27	8:41			17:10		
28	8:54			2:17	8:30	
29	12:39			17:14		
30	8:53	12:10	13:34	17:19		
31						
1	8:51			16:33		
2	8:52			17:06		
3	8:57			18:08	0:30	
4	8:58			17:10		

早退赤印字

遅刻赤印字

残業合計時間印字

徹夜（0：00を越えた残業時間）印字

外出・再入 印字

締日マーク
(20日締)

ニッポータイムカード620T


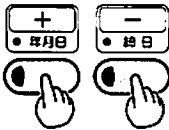

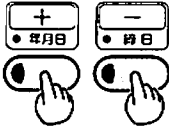
設定内容（締日は20日、リボン切替（黒→赤）時刻9：00、
リボン切替（赤→黒）時刻17：00、残業計算は17：30から30分単位）

I 時計の合わせかた

時計が遅れたり、進んでいるときに時刻を合わせます。

時分設定時の^{※1}アドレス番号は液晶表示の左2桁で01を表示します。




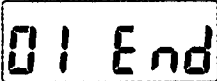
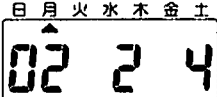
時分設定：(例)時刻を午後4時24分に合わせる場合

順序	操作ボタン	説明手順	表示部
1		操作カバーを90度上に開け、カードキーをカード挿入口に挿入します。(ビーと音が鳴り液晶表示の年月日が点滅します) [時分]の操作ボタンを1回押します。時分のランプが点灯し、液晶表示も時分設定の表示となり、時の入力状態になります。	日月火水木金土 01 15:00 ※1 アドレス表示
2		時の変更を行います。 [+]、[-]ボタンを押して、時を合わせます。時刻は24時間制で入力してください	日月火水木金土 01 16:00
3		[セット] ボタンを1回押します。分の入力状態になります。	日月火水木金土 01 16:00
4		分の変更を行います。 [+]、[-]ボタンを押して、分を合わせます。	日月火水木金土 01 16:24

次ページへ

時計の合わせかた

(つづき)

順序	操作ボタン	説明手順	表示部
5		<p>[セット]ボタンを1回押します。</p> <p>“00秒スタート” 「End」が表示されます。</p>	<p>日 月 火 水 木 金 土</p> 
6	 <p>5秒</p>	<p>[セット]ボタンを5秒間押し続けます。 液晶表示の「End」が点滅し、カードキー が排出されます。</p> <p>通常に戻ります。</p>	<p>日 月 火 水 木 金 土</p>  <p>↓</p> <p>日 月 火 水 木 金 土</p> 

注意

- ・上記時分の00秒スタートは[+]、[-]ボタンにより数値変更があり[セット]ボタンが押された時に有効となります。
- ・時分設定(変更)後の第1打刻:(コロン)は印字しません。

やり直し

設定途中で操作を間違えた場合や最初から設定をやり直したい場合は、「End」表示が画面に出るまで送りキーを押し、改めてセットボタンを5秒間押すか、あるいはコンセントからプラグをいったん抜き・差しして、順序1から操作をやり直してください。

設定の移動



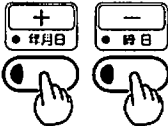



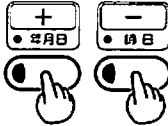
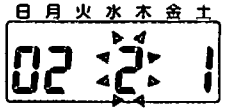
設定入力中で「End」が表示されているとき、いずれかのボタンを押すと、その項目の設定に移動します。設定が不要の場合は「送り」ボタンを繰り返し押し「End」表示に戻り、改めてセットボタンを5秒間押し「終了」させてください。

Ⅱ 年月日の合わせかた

年月日の変更・修正を行います。(本機は、万年カレンダーになっておりますので通常設定する必要はございませんが、変更・修正するときは、以下の操作を行ってください。)

年月日設定時の^{※1}アドレス番号は液晶表示の左2桁で02を表示します。

年月日設定：(例) 年月日を2003年2月4日に合わせる場合

順序	操作ボタン	説明手順	表示部
1		操作カバーを90度上に開け、カードキーをカード挿入口に挿入します。(ピーと音が鳴り液晶表示の年月日が点滅します。) [年月日]の操作ボタンを1回押します。年月日のランプが点灯し、液晶表示も年月日設定の表示となり、年の入力状態になります。	 ※1 アドレス表示
2		年の変更をします。 [+]、[-]ボタンを押して、年を合わせます。 年号は西暦で合わせます。 設定範囲：2002年～2099年	
3		[セット]ボタンを一回押します。 月の入力状態となります。	
4		月の変更を行います。 [+]、[-]ボタンを押して、月を合わせます。	

次ページへ

年月日の合わせかた

(つづき)

順序	操作ボタン	説明手順	表示部
5		[セット]ボタンを1回押します。 日の入力状態となります。	
6		日の変更を行います。 [+],[－]ボタンを押して、日を合わせます。	
7		[セット]ボタンを1回押します。 年月日のランプが消灯します。 「End」が表示されます。	
8	 5秒	[セット]ボタンを5秒間押し続けます。 液晶表示の「End」が点滅し、カードキーが排出されます。 通常に戻ります。	 ↓

やり直し

設定途中で操作を間違えた場合や最初から設定をやり直したい場合は、「End」表示が画面に出るまで送りキーを押し、改めてセットボタンを5秒間押し、あるいはコンセントからプラグをいったん抜き・差しして、順序1から操作をやり直してください。


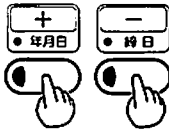


Ⅲ 締日変更のしかた

締日とは、会社で決められた給与等の締め切り日の（一ヶ月の最終日）ことです。

締日により、タイムカードの種類が異なりますので17ページの締日マークを参照し各締日に合ったタイムカードをご使用ください。機械は複数の締日カードに対応します。本機は当初、20日締めにセットされています。

締日設定時の※1アドレス番号は液晶表示の左2桁で03を表示します。

締日設定：(例) 締日を月末締に合わせる場合

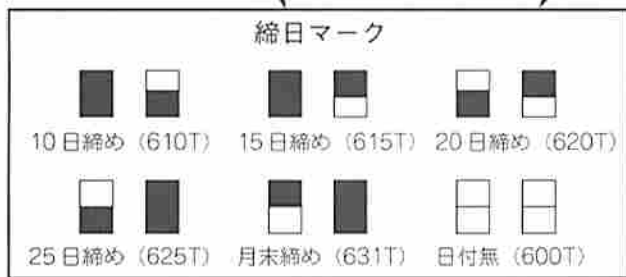
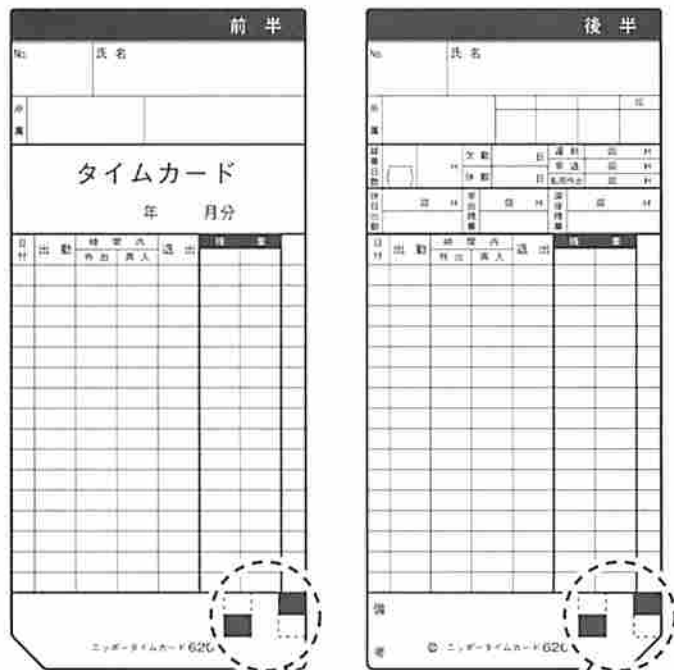
順序	操作ボタン	説明手順	表示部
1		操作カバーを90度上に開け、カードキーをカード挿入口に挿入します。(ピーと音が鳴り液晶表示の年月日が点滅します) [締日]の操作ボタンを1回押します。 締日のランプが点灯し、液晶表示も締日設定の表示となり、締日の入力状態になります。	日月火水木金土 03 20 ※1 アドレス表示
2		締日の変更を行います。 [+],[−]ボタンを押して、締日を合わせます。 月末締日の場合は、必ず「31」と入力してください。	日月火水木金土 03 31
3		[セット]ボタンを1回押します。 締日のランプが消灯し、「End」が表示されます。	日月火水木金土 03 End
4	 5秒	[セット]ボタンを5秒間押し続けます。 液晶表示の「End」が点滅し、カードキーが排出されます。 通常に戻ります。	日月火水木金土 03 End ↓ 日月火水木金土 02 24

設定の移動

設定入力中で「End」が表示されているとき、いずれかのボタンを押すと、その項目の設定に移動します。設定が不要の場合は「送り」ボタンを繰り返し押して「End」表示に戻り、改めてセットボタンを5秒間押して「終了」させてください。

■ 締日マーク

タイムカードには、610T（10日締め）、615T（15日締め）、620T（20日締め）、625T（25日締め）、631T（月末締め）600T（フリー）の6種類があります。









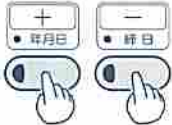

Ⅳ 出退切替時刻設定のしかた

出勤から退出への切替時刻を設定をします。

出勤欄（第1欄）と退出欄（第4欄）の印字位置を切替時刻を設定することによって自動化できます。不要な場合は設定しなくてもそのままボタン操作でご使用になれます。

出退切替時刻設定時の^{※1}アドレス番号は液晶表示の左2桁で05を表示します。


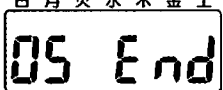

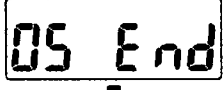
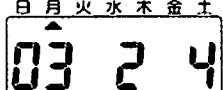
出退切替時刻設定：（例）出退切替時刻を13時00分に合わせる場合

順序	操作ボタン	説明手順	表示部
1		操作カバーを90度上に開け、カードキーをカード挿入口に挿入します。(ピーと音が鳴り液晶表示の年月日が点滅します。) [出退切替]の操作ボタンを押します。出退切替のランプが点灯し、液晶表示は出退切替時刻の入力状態になります。	 <small>※1</small> アドレス表示
2		時の入力を行います。(例) 13:00 [+]、[-]ボタンを押して、時を合わせます。時刻は24時間制で入力してください。	
3		[セット]ボタンを1回押します。分の入力状態になります。	
4		分の変更を行います。 [+]、[-]ボタンを押して、分を入力します。	

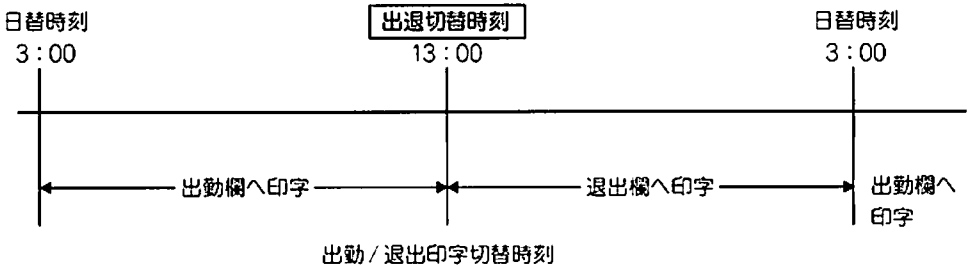
次ページへ

出退切替時刻設定のしかた

(つづき)

順序	操作ボタン	説明手順	表示部
5		<p>[セット]ボタンを1回押します。 「END」が表示され、出退切替時刻のランプが消灯します。</p>	<p>日月火水木金土</p> 
6	 5秒	<p>[セット]ボタンを5秒間押し続けます。 液晶表示の「End」が点滅し、カードキーが排出されます。 通常に戻ります。</p>	<p>日月火水木金土</p>  ↓ <p>日月火水木金土</p> 

●出退切替時刻例



やり直し

設定途中で操作を間違えた場合や最初から設定をやり直したい場合は、「End」表示が画面に出るまで送りキーを押し、改めてセットボタンを5秒間押し、あるいはコンセントからプラグをいったん抜き・差しして、順序1から操作をやり直してください。



説明


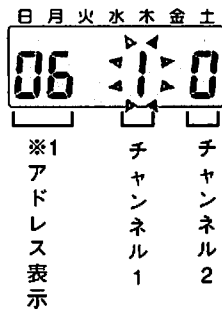
- ・ NTR-2500型には、正社員の「残業計算」機能と遅刻/早退/外出赤印字の「リボン色切替」機能があります。
- ・ NTR-2600型には、上記の機能の他にメロディチャイムが内蔵されており、定刻に「時報」を鳴らすことができます。
- ・ それぞれの項目を設定する場合、一週間（日～土）を二つのグループ（チャンネル設定）に分け、管理することができます。
次ページからの説明をご理解の上、入力してください。
- ・ 設定が不要の場合は、以下の項目を入力しなくともお使いいただけます。

V 残業計算設定のしかた

残業計算の設定を行います。まず実行曜日の指定を行います。

チャンネルは2通り指定できます。いったん入力すれば「残業時間」「リボン切替」「時報 (NTR-2600のみ)」各項目の設定にも共通 (使用) となります。

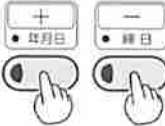


チャンネル、実行曜日指定時の*1アドレス番号は液晶表示の左2桁で06を表示します。
 残業設定：(例) チャンネル1に(月)～(金)、チャンネル2に(土)をONにして
 それぞれ残業計算の時刻を入力する場合

順序	操作ボタン	説明手順	表示部
1		<p>操作カバーを90度上に開け、カードキーをカード挿入口に挿入します。(ビーと音が鳴り液晶表示の年月日が点滅します。)</p> <p>[残業]の操作ボタンを1回押します。残業のランプが点灯し、液晶表示は*2チャンネルの*3ON/OFF入力待ちとなります。</p> <p>チャンネルの説明</p> <p>※2 例えば、a月曜日から金曜日までは通常勤務で、土曜日が"半ドン"12:00までの会社、あるいは、b月曜日から金曜日までは通常勤務で、土曜日と日曜日が"休日"の会社場合、2つのチャンネル(=曜日指定)が選べますので、それぞれのチャンネルに"曜日"を指定します。</p> <p>(例) a: チャンネル1に月曜日～金曜日をON指定、チャンネル2へは土曜日のみをON指定します。</p> <p>(例) b: チャンネル1に月曜日～金曜日をON指定、チャンネル2はOFF指定(設定無し)します。</p> <p>※3 指定"曜日"に設定内容(残業計算)を1:させるか(=ON)、0:させないか(=OFF)の設定です。</p>	<p>日 月 火 水 木 金 土</p>  <p>※1 アドレス表示</p> <p>チャンネル1</p> <p>チャンネル2</p>

次ページへ

残業計算設定のしかた

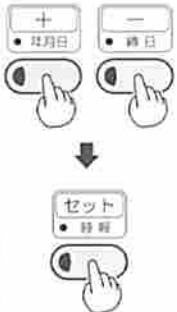


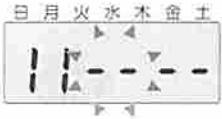
(つづき)

順序	操作ボタン	説明手順	表示部
2		<p>●チャンネル設定</p> <p>チャンネル1は、ON “1” とします。 [セット]ボタンを1回押します。</p> <p>チャンネル2の入力状態になります。</p>	
3		<p>チャンネル2の指定を行います。</p> <p>[+]、[-]ボタンを押して、ON “1” に合わせます。</p>	
4		<p>[セット]ボタンを1回押します。</p> <p>チャンネル1の実行曜日指定の入力状態になります。日曜日下の▲が点滅します。</p>	
5		<p>●チャンネル1 実行曜日の設定</p> <p>①チャンネル1の実行曜日の指定を行います。</p> <p>[+]、[-]ボタンを押して、日曜日はOFF “0” とします。</p>	
		<p>②[セット]ボタンを1回押します。</p> <p>月曜日の入力状態になります。 月曜日下の▲が点滅します。</p>	
		<p>③月曜日はON “1” とします。 [セット]ボタンを1回押します。</p> <p>火曜日の入力状態になります。</p>	

次ページへ

残業計算設定のしかた

(つづき)

順序	操作ボタン	説明手順	表示部
5		<p>以下、同じように▲の点滅を確認して各曜日に ON (1)、または OFF (0) 設定を行います。</p>	
		<p>④[セット]ボタンを1回押します。</p> <p>チャンネル1の「実行曜日」の指定が終了しました。続いて残業計算開始時刻の時の入力状態になります。</p>	

次ページへ

残業計算設定のしかた

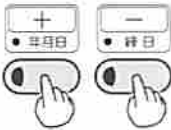
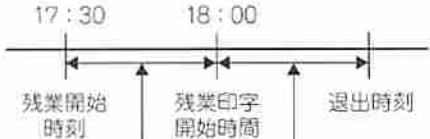



(つづき)

順序	操作ボタン	説明手順	表示部
6		<p>●**残業計算開始時刻設定(例) 17:30</p> <p>①残業計算開始時刻の設定を行います。 [+],[−]ボタンを押して、時を入力します。</p> <p>※4 残業「計算」を開始する時刻です。 この時刻から退出時刻までが残業時間になります。</p> <p style="text-align: center;">17:30</p> 	<p>日 月 火 水 木 金 土</p> 
		<p>②[セット]ボタンを1回押します。</p> <p>残業計算開始時刻の分の入力状態になります。</p>	<p>日 月 火 水 木 金 土</p> 
		<p>③[+]、[−]ボタンを押して、分を入力します。</p>	<p>日 月 火 水 木 金 土</p> 
		<p>④[セット]ボタンを1回押します。</p> <p>残業印字時刻の設定の時の入力状態になります。</p>	<p>日 月 火 水 木 金 土</p> 

次ページへ

残業計算設定のしかた

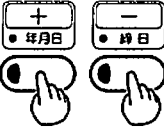
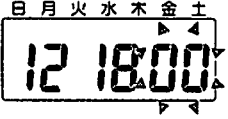

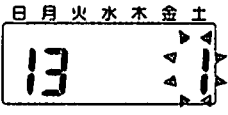
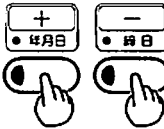
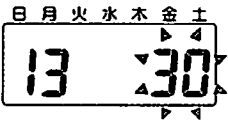

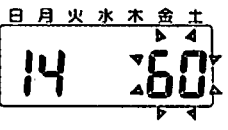
(つづき)

順序	操作ボタン	説明手順	表示部
7		<p>●※ 残業印字開始時刻設定 (例) 18:00</p> <p>① 残業印字開始時刻の設定を行います。 [+]、[-]ボタンを押して、時を入力します。</p> <p>※ 5 残業“印字”を開始する時刻です。 残業計算開始時刻を過ぎてから退出するとき、残業時間として認めて計算印字する時刻のことです。</p>  <p>この時間帯に退出しても この時間帯に退出すれば 残業印字はしません 残業印字します</p>	
		<p>② [セット]ボタンを1回押します。</p> <p>残業印字時刻の分の入力状態になります。</p>	

次ページへ

残業計算設定のしかた

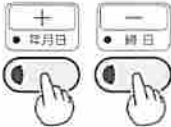


(つづき)

順序	操作ボタン	説明手順	表示部
7		<p>③[+],[-]ボタンを押して、分を入力します。</p>	<p>日 月 火 水 木 金 土</p> 
		<p>④以上で残業印字時刻の指定が終了です。 [セット]ボタンを1回押します。</p> <p>丸め単位の入力状態になります。</p>	<p>日 月 火 水 木 金 土</p> 
8		<p>●*6 丸め単位設定 (例) 30分単位</p> <p>①丸め単位の設定を行います。 [+],[-]ボタンを押して、単位を合わせます。</p> <p>※6 残業丸め単位とは残業時間の計算 "単位"です。1/5/6/10/15/20/30/60 分の8単位があります。残業計算開始時刻から退出までの計算結果を"丸め単位"で「切り捨て」ます。 (例) 丸め単位が「30分」の場合 (計算式) 退出時刻 残業計算開始時刻 20:25 - 17:00 =3:25 丸め作業 3:25 → 3:00 (分の位を30分単位で切り捨てます)</p>	<p>日 月 火 水 木 金 土</p> 
		<p>②[セット]ボタンを1回押します。</p> <p>時数方式の入力状態になります。</p>	<p>日 月 火 水 木 金 土</p> 

次ページへ

残業計算設定のしかた

(つづき)

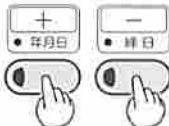




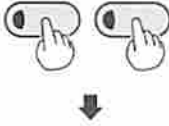

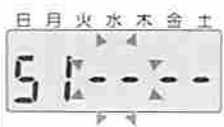
順序	操作ボタン	説明手順	表示部
9		<p>●*7 時数方式 (60/100 進法) 設定</p> <p>①時数方式を指定します。 [+],[-]ボタンを押して、60進か100進かを指定します。今回は60進のままとします。</p> <p>※7 時数方式 (60/100) 進法とは、残業計算結果の「印字方法」です。 (例) 丸め単位が「15分」で、残業時間が「45分」だった場合。 60進法=0:45と印字 100進法=0.75と印字されます。</p>	
		<p>②[セット]ボタンを1回押します。</p> <p>チャンネル2の実行曜日指定の入力状態になります。</p>	

次ページへ

残業計算設定のしかた

(つづき)

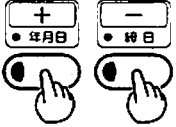
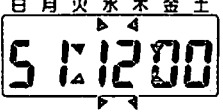

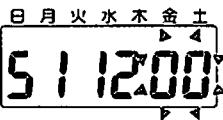
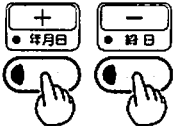
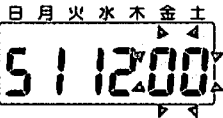

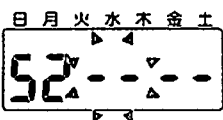
(例)、チャンネル2の実行曜日を土曜日だけに合わせる場合

順序	操作ボタン	説明手順	表示部
10		<p>●チャンネル2 実行曜日の設定</p> <p>①チャンネル2の実行曜日の設定を行います。 [+]、[-]ボタンを押して、日曜日 OFF “0” に合わせます。</p>	
		<p>②[セット]ボタンを1回押します。</p> <p>月曜日の入力状態になります。</p>	
	 <p>↓</p>  <p>↓</p> 	<p>③以下、設定を繰り返して金曜日まで OFF “0” に合わせて[セット]ボタンを押します。</p> <p>土曜日の入力状態になります。</p> <p>[+]、[-]ボタンを押して、土曜日 ON “1” に合わせます。</p> <p>②[セット]ボタンを1回押します。</p> <p>残業計算開始時刻の入力状態になります。</p>	


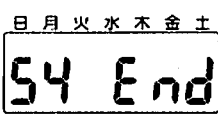
次ページへ

残業計算設定のしかた

(つづき)

順序	操作ボタン	説明手順	表示部
11		<p>●残業計算開始時刻設定 (例) 12:00</p> <p>①残業計算開始時刻の設定を行います。 [+],[−]ボタンを押して、時を入力します。</p>	<p>日月火水木金土</p> 
		<p>②[セット]ボタンを1回押します。</p> <p>残業計算開始時刻の分の入力状態になります。</p>	<p>日月火水木金土</p> 
		<p>③[+],[−]ボタンを押して、分を入力します。</p>	<p>日月火水木金土</p> 
		<p>④[セット]ボタンを1回押します。</p> <p>残業印字開始時刻の設定の入力状態になります。</p>	<p>日月火水木金土</p> 



以下、チャンネル1と同様に「残業印字開始時刻アドレス52」と「丸め単位アドレス53」と「60進/100進選択アドレス54」を設定をします。

順序	操作ボタン	説明手順	表示部
12		<p>60進/100進を選択したら、 [セット]ボタンを1回押します。</p> <p>残業のランプが消灯し「End」が表示されます。</p>	<p>日月火水木金土</p> 

次ページへ

残業計算設定のしかた

(つづき)

順序	操作ボタン	説明手順	表示部
13	 5秒	<p>[セット]ボタンを5秒間押し続けます。 液晶表示の「End」が点滅し、カードキーが排出されます。</p> <p>通常に戻ります。</p>	

やり直し

設定途中で操作を間違えた場合や最初から設定をやり直したい場合は、「End」表示が画面に出るまで送りキーを押し、改めてセットボタンを5秒間押すか、あるいはコンセントからプラグをいったん抜き、差しして、順序1から操作をやり直してください。

設定の移動

設定入力中で「End」が表示されているとき、いずれかのボタンを押すと、その項目の設定に移動します。設定が不要の場合は「送り」ボタンを繰り返し押し、「End」表示に戻り、改めてセットボタンを5秒間押し、「終了」させてください。



ご理解いただけましたでしょうか？





VI リボン色切替時刻設定のしかた

遅刻、早退、外出などを区別するための、リボン色（タイムカードに印字される色〔黒/赤の2色〕）を切替える時刻を設定します。

リボン色切替時刻設定には、チャンネル選択・実行曜日設定・黒⇄赤に切替える時刻設定と赤⇄黒に切替える時刻設定が必要です。

チャンネルは2通り指定できます。いったん入力すれば「残業計算」「リボン切替」「時報（NTR-2600のみ）」各項目共通です。

（例）チャンネル1に（月）～（金）を入力、チャンネル2に（土）を入力する場合

順序	操作ボタン	説明手順	表示部
1		<p>操作カバーを90度上に開け、カードキーをカード挿入口に挿入します。(ピーと音が鳴り液晶表示の年月日が点滅します。)</p> <p>[リボン色切替時刻設定]の操作ボタンを押します。</p> <p>リボンのランプが点灯し、液晶表示はチャンネル1の*ON/OFFの入力状態になります。</p> <p>※2 指定*曜日*に設定内容(リボン色切替)を 1: させるか (=ON). 0: させないか (=OFF) の設定です。</p>	
2 3 5		<p>順序2～5は、残業の項目（22、23ページ・順序2～5）を参照し、同様の操作を行ってください。</p> <p>すでにチャンネル設定が済んである場合は、送りキーもしくはセットキーを繰り返し押し続けてアドレス <input type="text" value="15"/> で止めてください。</p>	
6		<p>●リボン色切替時刻 黒→赤印字 (例) 9:00</p> <p>①黒→赤切替時刻の設定を行います。</p> <p>[+]、[-]ボタンを押して、時を入力します。</p> <p>「遅刻」して印字した場合、タイムカードの印字は「赤色」印字となります。</p>	

次ページへ

リボン色切替時刻設定のしかた

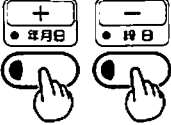
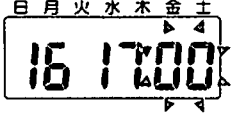

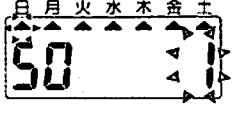
(つづき)

順序	操作ボタン	説明手順	表示部
6		②[セット]ボタンを1回押します。	
		③[+]、[-]ボタンを押して、分を入力します。	
		④[セット]ボタンを1回押します。 続いて、赤→黒切替時刻の時の入力状態になります。	
7		<p>●リボン色切替時刻 赤→黒印字 (例) 17:00</p> <p>①赤→黒切替時刻の設定を行います。</p> <p>[+]、[-]ボタンを押して、時を入力します。</p> <p>「早退」して印字した場合、タイムカードの印字は「赤色」印字となります。 設定時刻以降は、黒色へと戻ります。</p>	
		②[セット]ボタンを1回押します。 赤→黒切替時刻の分の入力状態になります。	

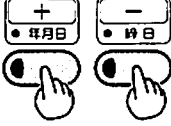
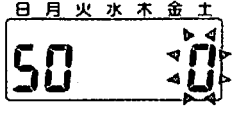

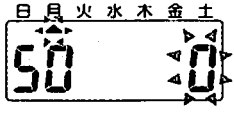
次ページへ

リボン色切替時刻設定のしかた

(つづき)

順序	操作ボタン	説明手順	表示部
7		③ [+]、[-]ボタンを押して、分を入力します。	
		④ [セット]ボタンを1回押します。 チャンネル1のリボン色切替時刻を設定を終了します。 チャンネル2のチャンネル、実行曜日指定の入力状態になります。	

(例) チャンネル2の実行曜日を土曜日に合わせる場合
すでにチャンネル設定が済んでる場合は、送りキーもしくはセットキーをくり返し
押してアドレスを55で止めてください。

順序	操作ボタン	説明手順	表示部
8		<p>●チャンネル2 実行曜日の設定</p> <p>①チャンネル2の実行曜日の指定を行います。 [+]、[-]ボタンを押して、日曜OFF "0"に合わせます。</p>	
		② [セット]ボタンを1回押します。 月曜日の入力状態になります。	

以下、残業設定のチャンネル1と同様に実行曜日の指定をします。

順序8は、残業の項目(28ページの順序10)を参照し、同様の設定を行ってください。

次ページへ

リボン色切替時刻設定のしかた

(つづき)

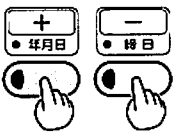
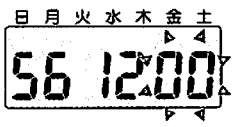

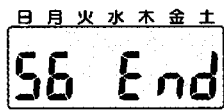

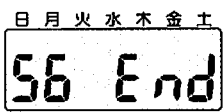
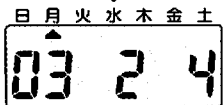
チャンネル2の黒→赤、赤→黒の切替時刻の設定を行います。

順序	操作ボタン	説明手順	表示部
9		①黒→赤切替時刻の設定を行います。 (例) 9:00 [+]、[-]ボタンを押して、時を入力します。	
		②[セット]ボタンを1回押します。 黒→赤切替時刻の分の入力状態になります。	
		③[+]、[-]ボタンを押して、分を入力します。	
		④[セット]ボタンを1回押します。 赤→黒時刻設定の時の入力状態になります。	
10		①赤→黒切替時刻の設定を行います。 (例) 12:00 [+]、[-]ボタンを押して、時を入力します。	
		②[セット]ボタンを1回押します。	

次ページへ

リボン色切替時刻設定のしかた

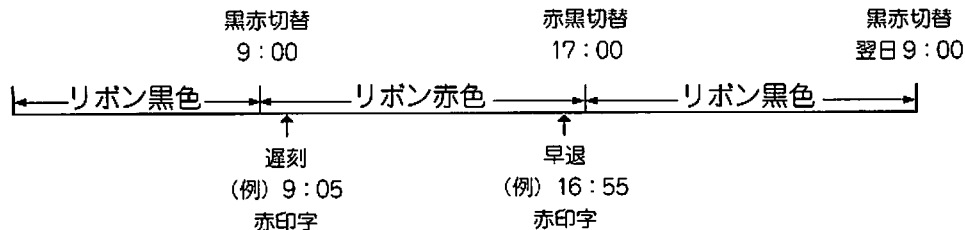
(つづき)

順序	操作ボタン	説明手順	表示部
10		③[+]、[-]ボタンを押して、分を入力します。	
		④セット]ボタンを1回押します。 リボン色切替時刻のランプが消灯し「End」が表示されます。	
	 5秒	⑤[セット]ボタンを5秒間押し続けます。 液晶表示の「End」が点滅し、カードキーが排出されます。 通常に戻ります。	 ↓ 

やり直し

設定途中で操作を間違えた場合や最初から設定をやり直したい場合は、「End」表示が画面に出るまで送りキーを押し、改めてセットボタンを5秒間押すか、あるいはコンセントからプラグをいったん抜き・差しして、順序1から操作をやり直してください。

●リボン切替例


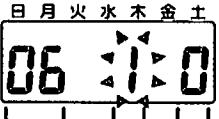
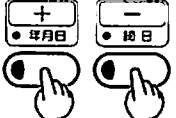
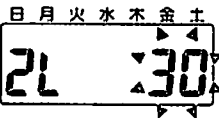


VII 時報設定のしかた [NTR-2600のみ]

時報（設定した時刻に時報をならす）の設定をします。

時報設定には、チャンネル選択・実行曜日設定・吹鳴長・選曲・時報時刻（16回）があります。

チャンネル、実行曜日指定時の*1アドレス番号は液晶表示の左2桁で06を表示します。
 チャンネル、実行曜日の指定：(例)チャンネル1の実行曜日を月～金曜日、チャンネル2に土曜日を合わせる場合
 それぞれの時報吹鳴長、時報吹鳴時刻の設定を行います。

順序	操作ボタン	説明手順	表示部
1		<p>操作カバーを90度上に開け、カードキーをカード挿入口に挿入します。(ピーと音が鳴り液晶表示の年月日が点滅します。)</p> <p>[時報設定]の操作ボタンを押します。時報のランプが点灯し、液晶表示はチャンネル指定の表示となり、チャンネル1の*2ON/OFF=1/0の入力状態になります。</p> <p>※2 指定*曜日*に設定内容(リボン色切替)を1:させるか(=ON)、0:させないか(=OFF)の設定です。</p>	 <p>※1 アドレス表示</p> <p>チャンネル1</p> <p>チャンネル2</p>
2 3 5		<p>順序2～5は、残業設定の項目(22、23ページ・順序2～5)を参照し、同様の操作を行ってください。 すでにチャンネル設定が済んでる場合は、送りキーもしくはセットキーを繰り返し押し、アドレス2Lで止めてください。</p>	
6		<p>●吹鳴長の設定(例)30秒</p> <p>①時報吹鳴長の設定を行います。</p> <p>[+],[−]ボタンを押して、*3吹鳴長を入力します。</p> <p>※3 チャイムと外部時報の鳴る*秒数*を設定します。</p>	

次ページへ

時報設定のしかた[NTR-2600のみ]





(つづき)

順序	操作ボタン	説明手順	表示部
6		<p>②[セット]ボタンを1回押します。</p> <p>時報吹鳴時刻の時の入力状態になります。 吹鳴時刻に続いて選曲指定をしてください。</p>	
7		<p>●時報を鳴らす時刻の設定 <1回目></p> <p>①吹鳴時刻を設定します。</p> <p>[+],[-]ボタンを押して、時を入力します。</p> <p>1日に最大16回鳴らすことができます。</p>	
		<p>②[セット]ボタンを1回押します。</p> <p>時報吹鳴時刻の分の入力状態になります。</p>	
		<p>③分の設定をします。</p> <p>[+],[-]ボタンを押して、分を入力します。</p>	
		<p>④[セット]ボタンを1回押します。</p> <p>選曲指定の入力状態になります。</p>	

次ページへ

時報設定のしかた[NTR-2600のみ]

(つづき)

順序	操作ボタン	説明手順	表示部
7	 	<p>⑤ [＋],[－]ボタンを押して、選曲指定します。</p> <p>0：外部時報のみ 1：ジュ・トウ・ブウ 2：メヌエット</p> <p>吹鳴曲は2種類あります。</p> <p>吹鳴曲 0=外部時報のみ 0を設定するとチャイムは鳴りません。 1=「サティのジュ・トウ・ブウ」と外部時報接続 2=「パッハのメヌエット」と外部時報接続</p> <p>曲目チェック 吹鳴曲を選択する時に、曲目チェックができます。</p> <p>操作</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アドレス番号“21”表示の時、曲名1か2を選んでスピーカーボタンを押せば曲名が鳴ります。 ・曲目を止める時は、再度スピーカーボタンを押してください。 	
		<p>⑥ セット]ボタンを1回押します。</p> <p>2回目の吹鳴時刻の時の入力状態となります。</p>	


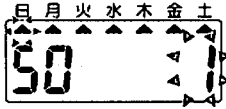
やり直し

設定途中で操作を間違えた場合や最初から設定をやり直したい場合は、「End」表示が画面に出るまで送りキーを押し、改めてセットボタンを5秒間押すか、あるいはコンセントからプラグをいったん抜き・差しして、順序1から操作をやり直してください。

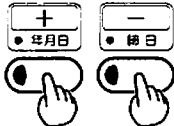
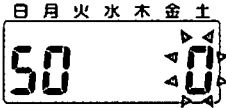

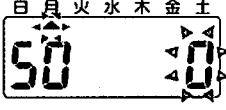
次ページへ

時報設定のしかた[NTR-2600のみ]

(つづき)

順序	操作ボタン	説明手順	表示部
8		<p>< 2回目～16回目 ></p> <p>⑤ 以下同様にアドレス番号22以降、アドレス番号36まで時刻と曲目を設定できます。</p>	
		<p>⑥ 吹鳴時刻をセットしたら[セット]ボタンを押して、画面にアドレス番号50まで進めてください。 チャンネル2のチャンネル、実行曜日指定の入力状態になります。</p>	

(例) チャンネル2の実行曜日を土曜日に合わせる場合
すでにチャンネル設定が済んでる場合は、送りキーもしくはセットキーを繰り返し押して、アドレス6Lで止めてください。

順序	操作ボタン	説明手順	表示部
9		<p>●チャンネル2 実行曜日の設定</p> <p>① チャンネル2の実行曜日の指定を行います。 [+]、[-]ボタンを押して、日曜ON/OFFを選択します。</p>	
		<p>② [セット]ボタンを1回押します。 月曜日の入力状態になります。</p>	

以下、残業設定のチャンネル2と同様に実行曜日の指定をします。
順序9は、残業の項目(28ページの順序10)を参照し、同様の操作を行ってください。
次ページへ

時報設定のしかた[NTR-2600のみ]

(つづき)

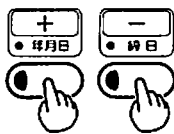
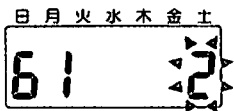

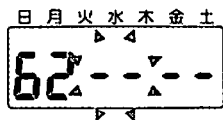

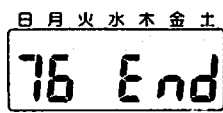

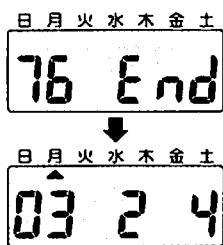
時報吹鳴長設定時のアドレス番号は液晶表示の左2桁で6Lを表示します。チャンネル2の時報吹鳴長、時報吹鳴時刻の設定を行います。

順序	操作ボタン	説明手順	表示部
10		<p>●吹鳴長設定</p> <p>①時報吹鳴長の設定を行います。</p> <p>[+],[−]ボタンを1回押して、吹鳴長を合わせます。</p>	
		<p>②[セット]ボタンを1回押します。</p> <p>時報吹鳴時刻の時の入力状態になります。吹鳴時刻に続いて、選曲指定を行います。</p>	
		<p><1回目></p> <p>①吹鳴時刻の設定をします。</p> <p>[+],[−]ボタンを押して、時を入力します。</p>	
		<p>②[セット]ボタンを1回押します。</p> <p>時報吹鳴時刻の分の入力状態になります。</p>	
		<p>③分の設定をします。</p> <p>[+],[−]ボタンを押して、分を入力します。</p>	
		<p>④[セット]ボタンを1回押します。</p> <p>選曲指定の入力状態になります。</p>	

次ページへ

時報設定のしかた[NTR-2600のみ]

(つづき)

順序	操作ボタン	説明手順	表示部
10		⑤[+]、[-]ボタンを押して、選曲指定します。 0：外部時報のみ 1：ジュ・トゥ・フウ 2：メヌエット	
		⑥[セット]ボタンを1回押します。 2回目の吹鳴時刻の時の入力状態となります。	
		< 2回目～16回目 > 以下同様にアドレス62以降、アドレス76まで設定できます。	
11		①[セット]ボタンをEND表示まで押します。 時報のランプが消灯します。	
	 5秒	②[セット]ボタンを5秒間押し続けます。 液晶表示の「End」が点滅し、カードキーが排出されます。 通常に戻ります。	

設定の移動

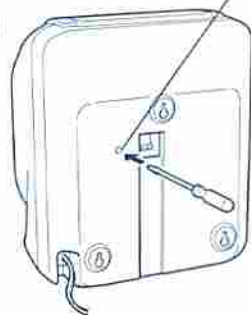
設定入力中で「End」が表示されているとき、いずれかのボタンを押すと、その項目の設定に移動します。設定が不要の場合は「送り」ボタンを繰り返し押し「End」表示に戻り、改めてセットボタンを5秒間押し「終了」させてください。

時報音調整と外部時報接続 [NTR-2600のみ]

■ 時報音の調整

時報の音の大きさは、本体裏面の音量調節穴に小型マイナスドライバーを差し込みボリュームを回して調整します。時計方向に回すと大きくなり、逆方向に回すと小さくなります。

音量調整穴



🔊 ご注意

ドライバーは軽く回してください。



■ 外部時報の接続方法

ブザーなどの外部時報と接続するときに行ってください。

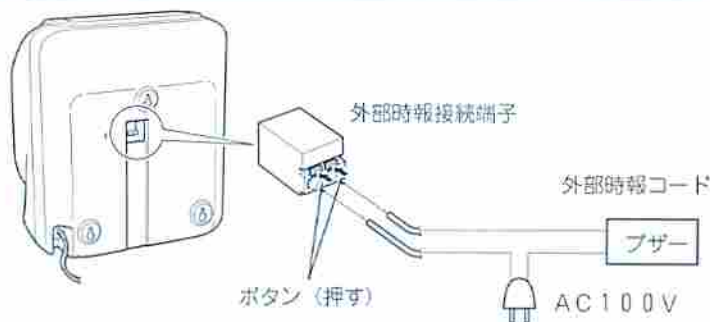
🔊 ご注意

本時報用端子は、設定した時報に合わせて「オン」します。電圧などは、出力されておりませんので、ブザーなどの電源は、別にご用意ください。

- ① 本機の裏面が真上になるように向けます。
- ② 外部時報接続端子のボタンを押しながら、外部時報のコードを2箇所差し込みます。

⚠ 警告

感電事故などの恐れがありますので、本機と外部時報の電源は、外した状態で接続してください。



リボンカセットの交換

タイムカードの印字が薄くなったらリボンカセットを交換してください。

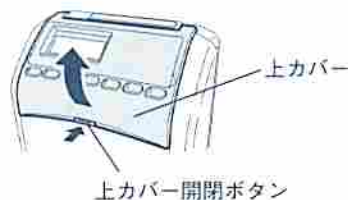


警告

リボンカセットの交換中は、本体内部の配線や部品に手を触れぬようご注意ください。

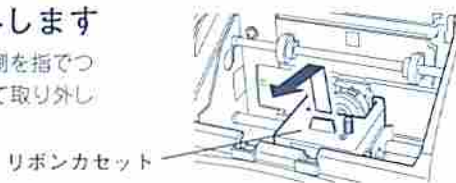
1 上カバーを開きます

- ① 上カバー開閉ボタンを矢印方向に押しながら上カバーを90°上方向に開きます。



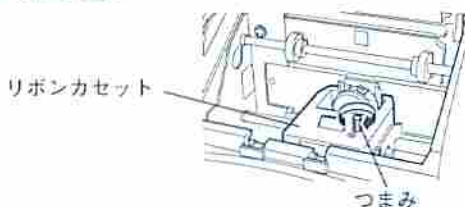
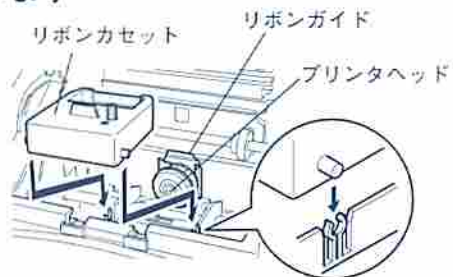
2 リボンカセットを取り外します

- ① 図のように、リボンカセットの両側を指でつかみ、手前に持ち上げるようにして取り外します。



3 新しいリボンカセットをセットします

- ① リボンをリボンガイドとプリンタヘッドの間につまみを回してたるみを取りながら正しく入れます。
- ② パチッと音がするまでリボンカセットを押し込みます。
- ③ 再度、リボンカセットのつまみを矢印方向に回しリボンのたるみを取ります。



4 上カバーを閉じます

設定内容の印字方法

各設定内容は、タイムカードに印刷することができます。

設定内容リスト印字は“徹夜”キーを3秒以上押してからタイムカードを挿入します。

表面を印字後、いったんタイムカードを引き抜いて、裏面を手前に再度、挿入してください。
 続けて後半を印字します。

液晶表示の表面印刷中は [L-1] と表示します。

日付	出勤	時間内		退出	残	注
		外出	再入			
21	01-11:53		02-2002/ 5/2	2		
22	03-31		04- 3:00	05-13:00		
23	06-1:--					
24	10-01:11:10		11-17:30	12-18:00		
25			13-30	14-60		
26			15- 9:00	16-17:00		
27			17---:--	18---:--		
28			19---:--	20---:--		
29	2L-30					
30	21- 8:55 2		22- 9:00 1	23-10:00 2		
31	24-10:15 1		25-12:00 2	26-12:45 1		
	27-13:00 1		28-15:00 1	29-15:15 1		
1	30-17:00 1		31-17:30 1	32---:-- 1		
2	33---:-- 1		34---:-- 1	35---:-- 1		
3	36---:-- 1					
4	46--- --	47---	48---	49---		

液晶表示の裏面印刷中は [L-2] と表示します。([L-2] は、表面印刷後から表示)

日付	出勤	時間内		退出	残	注
		外出	再入			
5	50-0000001-		51-12:00	52-12:50		
6			53-30	54-60		
7			55- 9:00	56-12:00		
8			57---:--	58---:--		
9			59---:--	60---:--		
10	6L-30					
11	61- 8:55 1		62-12:00 1	63-13:00 1		
12	64-15:00 1		65-17:00 1	66---:-- 1		
13	67---:-- 1		68---:-- 1	69---:-- 1		
14	70---:-- 1		71---:-- 1	72---:-- 1		
15	73---:-- 1		74---:-- 1	75---:-- 1		
16	76---:-- 1					
17	90- 1		91- 0	92-0000000-		
18	93- 0		94- 0			
19	5/21-15:38		5/21-15:38	5/21-15:28		
20	EC-C		EC-C	EC-C		

※

※過去3回のエラー履歴がリスト末尾に印字されます。

アドレス

- 01 現在の時刻
- 02 現在の年/月/日-曜日
- 03 締日
- 04 日替わり時刻
- 05 出退切替時刻
- 06 チャンネル選択 1/2
- 10 CH1実行曜日 ON/OFF
- 11 CH1残業計算開始時刻
- 12 CH1残業印字開始時刻
- 13 CH1丸め単位
- 14 CH1時数方式 60/100
- 15 CH1リボン切替 黒→赤
- 16 CH1リボン切替 赤→黒
- 17~20 別仕様
- 2L CH1吹鳴長
- 21~36 CH1時報時刻 曲目
- 46 サマータイム開始 月・週
- 47 サマータイム開始 曜日
- 48 サマータイム終了 月・週
- 49 サマータイム終了 曜日

アドレス

- 50 CH2実行曜日 ON/OFF
 - 51 CH2残業計算開始時刻
 - 52 CH2残業印字開始時刻
 - 53 CH2丸め単位
 - 54 CH2時数方式 60/100
 - 55 CH2リボン切替 黒→赤
 - 56 CH2リボン切替 赤→黒
 - 57~60 別仕様
 - 6L CH2吹鳴長
 - 61~76 CH2時報時刻 曲目
 - 90 タイムカード選択
 - 91 印字選択 日付/曜日
 - 92 キャンセルキー 1~7
 - 93 印字位置調整 左右
 - 94 印字位置調整 上下
- 過去3回のエラー履歴
月/日-時:分 内容

メ モ

A series of 20 horizontal dotted lines for writing.

故障かなと思う前に

故障かなと思う前に、次を確認してください。

こんなとき	原因	処置
タイムカードが入らない	<ul style="list-style-type: none"> ・ 停電中 ・ 電源プラグが抜けている 	<p>停電が回復するまで待つ</p> <p>電源プラグを電源コンセントへしっかりと差し込む</p>
ピーと音がしてカードが入らない	<ul style="list-style-type: none"> ・ カードの表裏が違う ・ 中に紙やゴミが入っている ・ カード投入の失敗 	<p>正しい面を手前にして再投入する</p> <p>紙やゴミを取り除く</p> <p>カードを押しぎみに軽く投入する</p>
日付が違う	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日付設定の間違い 	「年月日の合わせかた」14 ページを参照して設定する
時刻がちがう	<ul style="list-style-type: none"> ・ 時刻設定の間違い 	「時計の合わせかた」12 ページを参照して設定する
印字されない または 印字が薄い	<ul style="list-style-type: none"> ・ カード裏表まちがいがい ・ 他社カードを使用 ・ リボンカセットがはずれている ・ リボンカセットの寿命 	<p>カードの表裏を確認して再投入する</p> <p>ニッポー専用カードを使用する</p> <p>リボンセットしなおす</p> <p>リボンカセットを交換する</p>
時報が鳴らない	<ul style="list-style-type: none"> ・ 時報音量調節ボリューム位置の設定不良 	「時報設定のしかた」36 ページを参照して再設定する
操作ボタンを押してもランプが付かない	<ul style="list-style-type: none"> ・ キャンセルボタンが設定されている 	早見表（別紙）の特殊設定を参照して解除する

エラーコードと処理のしかた

操作の違いや機械にトラブルが発生したとき、表示部に*エラーコードを表示するとともに、ブザー音で知らせます。エラー表示を確認して各々の処理をしてください。

エラーコード	エラー内容	処 理
EC02 EC04 EC06	カードつまりエラー	<ul style="list-style-type: none">・ 異物が入っている、中の異物を取り除いてください。・ 何度か出るときは、販売店にご連絡ください。
EC03	RAM エラー	<ul style="list-style-type: none">・ 販売店にご連絡ください。
EC70	カードキーエラー ・カードキーを入れても 設定に移行できない	<ul style="list-style-type: none">・ カードキーが汚れている可能性があります。 新しいカードキーと交換してください。
EC-A	ムーブメントエラー	<ul style="list-style-type: none">・ 電源を入れ直してください。・ 何度か出るときは、販売店にご連絡ください。
EC-C	カード表裏間違い	<ul style="list-style-type: none">・ カードの表裏を確認して再投入してください。・ ニッポータイムカードをご使用か確認してください。
EC-E EC-F	フィードエラー	<ul style="list-style-type: none">・ 再度カードを投入し直してください。・ カード引込中にカードを抜いたものと思われます、 動作中はカードを抜かないでください。・ 折れ曲がったカードは使用しないでください。・ 異物が入っている、中の異物を取り除いてください。・ 何度か出るときは、販売店にご連絡ください。
EC-P	プリンターエラー	<ul style="list-style-type: none">・ 電源を入れ直してください。・ 何度か出るときは、販売店にご連絡ください。

※ 1 操作の違いや機械にトラブルが発生したときに、液晶表示に表示される英数字のことです。



消耗品および仕様

■ 消耗品

消耗品は、お買い上げの販売店にてお求めください。

- ・ ニッポータイムカード600 Tシリーズ (100枚入)
- ・ NTR-2500・2600用リボンカセット R2リボン (2色)

■ 仕様

電源	AC100V (±10%) 50/60Hz
消費電力	通常3W 最大18W
使用温度	-5℃から40℃
使用湿度	20%から80% (結露しないこと)
時計機能	水晶発振方式 平均月差±15秒 (常温25℃)
月末調整	万年カレンダー内蔵 (西暦2002年1月1日～2099年12月31日)
表示	液晶デジタルおよびアナログ時計表示
印字方式	インパクトドット方式
リボン	カセット式 2色 (黒・赤)
メモリー保持	出荷時より約3年 (リチウム電池使用)
外形寸法	幅196mm×高さ225mm×奥行133mm
重量	2.0Kg [NTR-2500] 2.1Kg [NTR-2600]

壁かけ用取付穴寸法

本機を壁かけでご使用になるときは、下記寸法を参考にして強度が十分ある壁に取り付けてください。

